
2011 年度事業報告

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、マグニチュード9.0と我が国の地震観測史上最大の巨大地震でした。その後、想像を絶する津波が沿岸から数キロにも及ぶ広大な地域に壊滅的な被害を及ぼしました。宮城県の4.5パーセントにあたる327平方キロメートルが浸水し、死者・行方不明者は1万4千人を超え、全半壊等の住家被害は10万棟以上に上り、ピーク時の避難者数は32万人にも達しました。

県内で全壊、水没した高齢者福祉施設は、特別養護老人ホーム（特養）10ヶ所、介護老人保健施設2ヶ所、認知症高齢者グループホーム20ヶ所に上ります。特養だけでも県全体の1割に当たる550床が失われ、通所介護施設等の多くも被災し、半壊や一部損壊の施設は膨大な数に上りました。長引く避難生活が原因で新たに介護が必要となる人も増えています。宮城県においては、2011年6月19日に今後10年間の道筋を示す「宮城県震災復興計画」が策定され、復興のポイントの一つとして『地域を包括する保健・医療・福祉の再構築』が掲げられました。この計画の施策と調和を図りながら「第5期みやぎ高齢者元気プラン」が策定されました。

国においては、2011年6月15日に介護保険法や老人福祉法などを改定した「介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律（平成23年法律第72号）」が可決成立し、2012年4月1日から施行されました。これにおいて、24時間対応で行う「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」や、訪問看護と小規模多機能型居宅介護を同一の事業所で運営できる「複合型サービス」など、新たな地域密着型サービスや「保険者の判断による予防給付と生活支援サービスの総合的な実施を可能とする制度」が創設され、「介護福祉士や一定の教育を受けた介護職員等によるたんの吸引等の実施」を可能とし、「介護サービス情報の公表制度」が見直されました。

また、2012年4月からの介護報酬の改定率はプラス1.2%（在宅1.0%、施設0.2%）とされましたが、実際には介護職員処遇改善交付金を報酬内に組み入れるために必要とされた2%分は確保できず、実質的にはマイナス改定となっています。しかも地域包括ケアシステムの構築が急務とされ、新サービスである「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」や「複合型サービス」に手厚い報酬が設定されたことは、財源がそこに手当てされ、既存サービスはそのあおりで給付費が下げられたことを意味します。さらに在宅重視の視点は、そのまま施設サービス軽視となり、施設サービス費は大幅な減額になりました。

介護保険制度がはじまって11年。介護サービスの利用者は当初の2.7倍に当たる約400万人に増え、宮城県は第5期の介護保険料の県内加重平均の見込みを4,896円としています。

介護ネットみやぎは、介護保険制度を維持するためには社会的役割にふさわしい賃金体系を構築し、積極的な介護職員・看護職員養成を推進し介護職員の人材確保が喫緊の課題と考えています。また地域包括支援センターの役割に鑑み体制の強化をはかることや、夜間職員配置の増員が必要と考えています。このことを実現するために、厚生労働省・宮城県議会・宮城県などに働きかけを行いました。

介護ネットみやぎの会員団体は被災者支援に力を尽くしています。松島医療生協のデイサービス事業所「なるせの郷」は津波により全壊となり甚大な被害を蒙りました。この機能を松島町内で再建させるべく歩みだしています。

1 介護サービスの質の向上のための研修について

介護サービスの質の向上のためには様々な研修が必要になっています。会員事業所の介護サービスの質の向上に資するための研修事業として、実務担当者会議において拡大学習会を2回開催しました。参加者は延べ74人でした。

2112年度は介護保険法改定の年になります。予測される改定の内容とはどんなものか、それに伴い事業所はどのように対応していったらよいかを学びました。

- (1) 第1回拡大学習会 2011年12月15日(木)14:30~15:30 フォレスト仙台 5F501 会議室
「介護報酬改定の論議状況について学ぶ」

講師 山際 淳さん (日本生協連組織推進部福祉事業推進部)

2011年福祉事業トップマネージャー研修報告

報告者 寺岡良一 (介護ネットみやぎ事務局)

参加者 29人

- (2) 第2回拡大学習会 2012年2月24日(金)14:00~16:30 フォレスト仙台 5F501 会議室

「2012年度介護報酬改定と事業対応について」

講師 一宮 正さん (日本生協連組織推進部福祉事業推進部)

参加者 45人

2 介護ネットみやぎの会員団体のよりいっそうの連携の推進について

会員団体の良質な介護サービス提供と健全な事業運営のために必要な情報を共有し連携を推進し、介護ネットみやぎの運営や活動について検討することを目的に、実務担当者会議を開催しました。2010年度までは、2ヶ月に1回の開催でしたが、2011年度は大震災の影響により、2回の開催となりました。

実務担当者会議の開催

- (1) 第1回 2011年12月15日(木)15:00~17:00 フォレスト仙台 5F 501 会議室
介護報酬改定にむけた要望書提出の報告

「私たちがめざす介護保険とするための宮城県緊急会議」開催報告

出席者 29人

- (2) 第2回 2012年2月24日(金)14:00~14:20 フォレスト仙台 5F 501 会議室
改訂される介護報酬に関する介護ネットみやぎのこの間の取り組み報告

出席者 45人

3 共通のマニュアルなどの作成について

拡大学習会や実務担当者会議を通じて日本生協連が作成した介護報酬改定後の収支シュミレーションソフトを提供し、介護報酬改定に対応するための準備に寄与しました。

4 介護サービスに関する苦情解決の第三者委員の共同委嘱について

介護ネットみやぎの会員 15 団体・140 事業所が苦情解決に社会性や客観性を確保し、適切な対応を推進するため、第三者委員を共同で委嘱しています。

第三者委員 阿部 徹 (民生児童委員)
齋藤幸子 (消費生活専門相談員)
高橋昭 (前なのはな会理事長現在相談員・経営コンサルタント)
水谷英夫 (弁護士)
渡辺礼子 (ボラネット杜の丘代表・ボランティアアドバイザー・地域福祉推進員)

(1) 苦情解決の第三者委員研修・情報交流会開催

2011年8月12日(金)13:30~15:30までフォレスト仙台5F501会議室において出席者21人で開催しました。今年度は委員改選の年にあたり、新任2人を含む5人の第三者委員任期は2011年7月1日から2013年6月30日となります。

第三者委員苦情相談窓口と、共同委嘱している会員から事業所における1年間の苦情報告がありました。研修は介護職員によるたんの吸引等の実施のための制度の一部改正による介護現場等における現状について、情報交流を行いました。

(2) 第三者委員苦情相談窓口の設置

第三者委員苦情受付相談の窓口を一本化し、ケアマネジャーが利用者相談の担当をし、利用者が相談をしやすい環境を作りました。窓口の受付は、通年(土日・祝祭日・年末・年始・お盆の期間をのぞく)9:30~17:00まで行いました。苦情相談はありませんでした。

5 介護サービス「情報の公表」の訪問調査について

調査員として44人を委託し、訪問調査は2010年度調査年度(2010年7月1日~2011年6月30日)のうち2011年4月1日~6月30日まで188事業所、2011年調査年度(2011年7月1日~2012年2月29日)まで711事業所、あわせて県内899事業所行いました。東日本大震災の被災で調査中止の申出書を提出した事業所は77件ありました。

(1) 「情報の公表」調査事業推進委員会

情報の公表調査事業の適正な推進を確保するために情報の公表調査事業推進委員会を設置し情報の公表調査事業計画・事業報告に関すること・情報の公表調査事業調査事務に関することを検討しました。

「情報の公表」調査事業推進委員

人間田範子 NPO法人介護サービス非営利団体ネットワークみやぎ理事
関東澄子 認知症の人と家族の会宮城県支部代表
蘓武昌春 NPO法人介護サービス非営利団体ネットワークみやぎ理事・民生児童委員

佃 十尚 NPO法人介護サービス非営利団体ネットワーク元理事
豊田正利 東北文化学園大学医療福祉学部保健福祉学科准教授

- ① 2011年度第1回 2011年11月4日(木) 10:30~12:00 介護ネットみやぎ事務所
- ② 2011年度第2回 2012年3月15日(木) 10:30~11:30 介護ネットみやぎ事務所

(2) 「情報の公表」調査実務向上検討委員会

「情報の公表」についてより深い理解をしている『「情報の公表」調査員指導者』の資格を有する5人を委員とし、実際に調査現場で起こりうる課題や調査員研修の持ち方について検討しました。

- ① 第1回 2011年7月26日(火) 17:00~17:20 介護ネットみやぎ事務所
- ② 第2回 2012年3月12日(月) 16:30~17:20 介護ネットみやぎ事務所

(3) 介護サービス「情報の公表」苦情解決の第三者委員会

介護サービス「情報の公表」の苦情解決に社会性や客観性を確保し、適切な対応を推進するため、第三者委員を3人委嘱しています。

第三者委員 井野場晴子 (弁護士)
関谷 登 (東北学院大学財務担当常務理事)
武田美津子 (民生委員・みやぎ生協名誉理事)

- ① 「情報の公表」の苦情解決の第三者委員研修・情報交流会開催
2011年12月14日(火) 15:30~17:00 介護ネットみやぎ事務所
介護保険制度、介護サービス情報の公表制度の現況と改定についての報告を行いました。
- ② 「情報の公表」第三者委員苦情相談窓口開設
苦情相談窓口は介護ネットみやぎ事務局におきます。
苦情相談担当者は第三者委員からの助言や立会いが必要な場合や、報告を必要としている苦情について適切に対応します。今年度は報告が必要な苦情は0件でした。
相談窓口は通年(土日、祝祭日、年末・年始・お盆の休業期間をのぞく9:30~17:00まで)開設しました。

(4) 公表センターと4調査機関の打合せ会議

公表センターと4調査機関の打合せ会議が宮城福祉オンブズネット「エール」会議室において調査の平準化をはかり更に調査の質を向上していくために、また、介護保険制度や国・県の「情報の公表」に関する情報を共有していくために、毎月開催され出席しました。

(5) 「介護サービス情報の公表」事業所アンケート

訪問調査した事業所に対し、宮城県・公表センター・4調査機関が合同で作成したアンケートをお願いしています。調査機関に寄せられた回答は月度ごとにまとめ公表センタ

ーに報告し、調査員研修にもいかしています。公表センターは2011年度「情報の公表」事業所アンケートをまとめ、次年度の事業にいかしていきます。

(6) 「情報の公表」調査員研修会の開催

調査員としての資質向上と調査機関間の調査の平準化をめざし調査員研修を7回開催しました。調査項目に関連する事項の学習、調査時の心得、介護保険制度や情報の公表制度の現況を学ぶとともに、毎回、学習会や研修会を持ち、幅広い知識を得ることにもつとめました。介護の現場を学ぶため、調査員自主企画による施設見学を行いました。

	テーマ	講師名	日時	場所	参加人数
1	2010年度第5回調査員研修会 ・東日本大震災後の事務局対応 ・震災後の2011年度分調査について	介護ネットみやぎ事務局	4/21(木) 13:30～ 16:00	フォレスト 仙台5階 501会議	34人
2	2011年度調査員全体研修 ・これからとこれまでの公表制度 ・2011年度情報の公表制度調査について	八島英明(宮城県) 内田幸雄(公表センター)	7/1(金) 13:30～ 16:15	フォレスト 仙台2階 第5・6 会議室	36人
	2011年度第1回調査員研修会 ・2011年度調査の進め方	介護ネットみやぎ事務局	16:30～ 16:40	同上	同上
3	臨時研修会 ・情報の公表制度調査員用の保険 ・調査時の留意点	介護ネットみやぎ事務局	8/3(水) 13:30～ 15:30	フォレスト 仙台5階 501会議	39人
4	第2回調査員研修会 学習会 「特定施設について」	小野ともみさん (宮城厚生福祉会理事 長)	9/1(木) 10:30～ 12:00	フォレスト 仙台5階 501会議室	37人
	・情報の公表制度見直しについて ・施設見学の持ち方	介護ネットみやぎ事務局	13:00～ 15:00		

5	第3回調査員研修会 施設見学 生協) あいコープみやぎ 木もれび 社福) 宮城厚生福祉会 十符・風の音 社福) 宮城ろうふく会 大東苑 社福) 自生会 自生苑 株) ライフミクス フループ福室 株) ウエル すけるん家旭ヶ丘 医) 育志会 アルカディアウエル	7グループ (地域ごと編成) 調査員自主企画	10/5～ 11/14		27人
6	第4回調査員研修会 ・「情報の公表」制度の経過報告 ・介護保険制度の改定について	入間田範子 (介護ネットみやぎ事務局長)	'12 1/26 (木) 10:30～ 15:00	フォレスト 仙台5階 501会議室	34人
	学習会 施設見学発表	7グループ 代表者			
7	第5回調査員研修 ・2011年度の調査を振り返って ・地域包括ケアシステムについて ・社会保障制度と税の一体改革について ・2012年度情報の公表の概要	渡辺礼子 (情報の公表向上委員会委員長) 藤武昌春 (情報の公表事業推進委員) 佃十尚 ((情報の公表事業推進委員) 入間田範子 (介護ネットみやぎ事務局長)	3/29 (木) 10:30～ 12:10	仙台ガーデンパレス 4階 羽衣の間	33人
	・1年間の調査を振り返り、感想発表	調査員			

6 地域密着型サービス外部評価について

- (1) 「外部評価」の評価調査員として16人を委託しました。
- (2) 「外部評価」を県内61事業所行いました。
- (3) 「外部評価」審査委員会を1回開催しました。

2011年7月26日 (火) 15:00～16:10 介護ネットみやぎ事務所

審査委員名 岩崎 利次 (いわさき生活福祉研究所代表)

井上 博文 (シンフォニーケア株式会社常務取締役・みやぎ小規模多機能型居宅介護連絡会代表)

齋藤 昭子 (NPO法人介護サービス非営利団体ネットワークみやぎ副理事長・みやぎ生協理事長)

齋藤 信子 (社会福祉法人 仙台ビーナス会法人総括施設長)

千葉由紀枝 (公益社団法人 認知症の人と家族の会 宮城県支部世話人)

(4) 「外部評価」委員会を17回開催し評価報告書を承認しました。

評価委員名 入間田範子
齋藤 境子
佐々木真由美
佐藤 静江
蘓武 昌春

- ① 第1回 2011年4月4日 (月) 14:00~15:00 介護ネットみやぎ事務所
- ② 第2回 2011年6月1日 (水) 13:30~14:30 介護ネットみやぎ事務所
- ③ 第3回 2011年6月21日 (火) 15:00~16:00 介護ネットみやぎ事務所
- ④ 第4回 2011年 7月11日 (月) 13:00~14:40 介護ネットみやぎ事務所
- ⑤ 第5回 2011年 7月20日 (水) 13:30~14:30 介護ネットみやぎ事務所
- ⑥ 第6回 2011年 9月 5日 (月) 14:00~15:30 介護ネットみやぎ事務所
- ⑦ 第7回 2011年 9月20日 (火) 13:30~15:00 介護ネットみやぎ事務所
- ⑧ 第8回 2011年10月11日 (火) 13:30~16:00 介護ネットみやぎ事務所
- ⑨ 第9回 2011年10月31日 (月) 13:30~15:00 介護ネットみやぎ事務所
- ⑩第10回 2011年11月14日 (月) 14:00~15:30 介護ネットみやぎ事務所
- ⑪第11回 2011年11月29日 (火) 13:30~15:30 介護ネットみやぎ事務所
- ⑫第12回 2011年12月19日 (月) 9:30~11:00 介護ネットみやぎ事務所
- ⑬第13回 2012年 1月10日 (火) 10:00~15:00 介護ネットみやぎ事務所
- ⑭第14回 2012年 1月30日 (月) 13:30~15:30 介護ネットみやぎ事務所
- ⑮第15回 2012年 2月15日 (水) 13:30~16:30 介護ネットみやぎ事務所
- ⑯第16回 2012年 3月 5日 (月) 15:30~17:00 介護ネットみやぎ事務所
- ⑰第17回 2012年 3月12日 (月) 13:30~16:30 介護ネットみやぎ事務所

(6) 「外部評価調査員フォローアップ研修会の開催

評価調査員の資質向上と地域密着型サービスの知識を深めるために3回開催しました。

	内容	講師名	日時	場所	参加人数
第1回	「成年後見制度と宮城県の現状について」	岩崎利次 (いわさき生活研究所代表)	11/30 (水) 13:00~ 15:00	フォレスト 仙台5階 501会議室	26人
第2回	認知症地域支援体制普及セミナー	認知症介護研究・研修東京センター	2012/3/13 (火) 13:00~ 16:40	宮城県庁2階講堂	23人
第3回	「外部評価を受ける事業所の現状と課題、目指すこと」	佐藤裕邦 (認知症高齢)	2012/3/14 (水)	フォレスト 仙台5階	26人

～評価調査員に見てほしいこと、聞いてほしいこと～	者グループホームほなみ)	13:00～ 15:00	501会議室	
--------------------------	--------------	-----------------	--------	--

7 福祉サービスの第三者評価の調査・研究について

2005年度から合わせて14人の評価調査員を養成しました。

今年度は震災の影響で、養成研修は開講されませんでした。平成23年度宮城県福祉サービス第三者評価者継続研修が2012年2月16日(木)に開催され、事前準備資料の確認、調査や報告書作成のポイントなどの学習をしました。8人が出席しました。

人材育成	～宮城県福祉サービス第三者評価事業評価調査員養成研修修了者～
平成22年度(2010)	3人 菊地ひろ子(気仙沼市)、高橋和枝(登米市)、平間 止(仙台市)
平成21年度(2009)	2人 入間田範子(仙台市)、佐々木真由美(仙台市)
平成20年度(2008)	2人 蕪武昌春(仙台市)、佃 十尚(多賀城市)
平成19年度(2007)	2人 齋藤境子(仙台市)、寺岡良一(仙台市)
平成18年度(2006)	2人 松浦洋子(大崎市)、佐藤静江(仙台市)
平成17年度(2005)	3人 芳賀紀子(仙台市)、袋 伍子(仙台市)、袋 光喜(仙台市)
合計	14人

8 成年後見研究チームの調査研究事業について

長引く不況を背景に高齢者の年金目当ての振り込め詐欺や身内による年金の使い込みなどに加え、東日本大震災の被災高齢者をターゲットとした権利侵害等、その深刻さが増してきています。このような状況の中、成年後見制度や権利擁護事業(まもり一歩)の活用の情報提供を行いました。

(1) 仙台市における市民後見人養成への参加

仙台市成年後見総合センターが取り組んでいる「市民後見人養成講座」に、研究チームメンバーの1人が受講しました。

(2) 第5回成年後見セミナーへの参加

2011年12月10日(土)13:00～ 仙台市福祉プラザ

9 介護保険制度をより良いものにするための活動について

(1) 介護保険制度政策立案チーム

2012年介護保険制度改定に向けて各方面に働きかけるための政策を検討しました。また、来年度の大きな柱になっている地域包括ケアシステムを学ぶために緊急シンポジウムを企画しました。

①第1回 2011年9月15日(木)13:30～15:30 介護ネットみやぎ事務所

②第2回 2011年11月16日(木)13:30～15:30 介護ネットみやぎ事務所

③第3回 2012年1月19日(水)13:30～15:30 介護ネットみやぎ事務所

④第4回 2012年 3月15日（木）14：00～16：00 介護ネットみやぎ事務所

- (2) 緊急シンポジウム「どうする被災地の地域包括ケア」開催 出席者70人
2011年12月11日（日） 13：30～16：30 仙台ガーデンパレス4F羽衣の間
基調講演「地域包括ケアと介護報酬改定」 講師 服部万里子さん 立教大学教授
パネルディスカッション
「被災地における地域包括ケアシステムの構築を図るために」
パネラー 小野ともみさん 社会福祉法人宮城厚生福祉会理事長
小松直子さん 宮城県保険福祉部長寿社会政策課介護政策専門監
服部万里子さん 立教大学コミュニティ福祉学部教授
- (3) 「私達がめざす介護保険とするための宮城県緊急会議」の活動
わたしたちがめざす介護保険とするための宮城県緊急会議での意見をもとに「介護保
険制度の改善にむけた要望書」を細川律夫厚生労働大臣と県内選出国會議員に提出
呼びかけ人
大川 昭雄 介護の社会化を進める一万人市民委員会宮城県民の会 代表理事
市民福祉団体全国協議会宮城連絡会 代表
高橋 治 仙台市老人福祉施設協議会 会長
樋口 晟子 介護サービス非営利団体ネットワークみやぎ理事長
- (4) 介護保険制度の改善に向けた活動
- ①「東日本大震災被災地介護事業復旧に関する緊急要請」 県内選出国會議員に提出
6月20日
 - ②「宮城県震災復興計画（第2次案）について」パブリックコメント提出
8月 2日
 - ③「介護報酬改定にむけた要望書（1次）」 厚生労働大臣・社会保障審議会介護給付
費分科会会長・宮城県選出国會議員に提出
10月20日
 - ④「介護報酬改定に向け国への意見書提出を求める要望書」 宮城県議会各会派に提出
12月 8日
12月21日、国にあてて宮城県議会議長名で出された「新たな課題に対応した持続
可能な介護保険制度の確立に向けた制度設計を求める意見書」にいかされた。
 - ⑤ 東日本大震災被災者の介護保険利用者負担減額・免除認定証（兼介護保険施設等に
おける食費・居住費等における食費・居住費等減免認定証）の期間延長を求める要
望書 東日本大震災復興対策本部宮城県現地対策本部長 郡和子さんあてに提出
12月28日
 - ⑥「第5期みやぎ高齢者元気プラン（中間案）」に対する意見（パブコメ）提出
2012年 1月26日
 - ⑦「平成24年度介護報酬改定に伴う関係省令の一部改正等に係る意見」（パブコメ）
厚生労働省老健局老人保健課企画法令係に提出2012年2月24日

- (1) 「情報紙」は年6回(奇数月)31号～36号を発行しました。発行部数は550部で21会員団体、理事・監事、各委員会の委員、賛助会員、情報の公表調査員、情報の公表調査機関、県・市の介護保険課に送付しています。
- (2) ホームページを作成しています。介護ネットみやぎ発行の情報誌や速報をUPし活動内容や行政の情報などを随時お知らせしました。また、リンク集を設け介護関連の情報を得やすくしました。
- (3) 介護ネットみやぎ速報をメール及びFAXで、介護ネットみやぎ会員、理事会メンバー及び関係団体に向け24号から38号まで発信しました。

11 理事会について

- (1) 理事会を5回、持ち回り理事会を1回開催しました。

- ① 2011年度総会第1回 2011年7月14日(木)16:30～17:10

フォレスト仙台2階第7会議室

- ② 2011年度総会第2回 2011年10月6日(木)13:30～16:40

フォレスト仙台501会議室

- ③ 2011年度総会第3回 2011年12月8日(木)13:30～15:40

フォレスト仙台501会議室

- ④ 2011年度総会第4回 2012年3月8日(木)14:00～15:30

フォレスト仙台501会議室

- ⑤ 2011年度総会第5回 2012年5月10日(木)14:00～16:00

フォレスト仙台501会議室

- ⑥ 2011年度総会持ち回り理事会 2011年12月12日(月)

12 監事会について

- (1) 監事会を開催しました。

2012年5月10日(木)16:00～17:00 介護ネットみやぎ事務所

13 事務局体制について

- (1) 事務局長・事務局次長・事務局員5人で運営しました。
- (2) 事務局会議を週1回開催しました。
- (3) 事務局スタッフの資質の向上のために外部研修に参加しました。

- ① 東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)現地会議 in 宮城

「復興を視野に入れ、今、必要なこと」 地元の現状・要望・展望

東日本大震災支援全国ネットワーク主催

仙台国際センター中会議室「白樺(しらかし)」

2011年5月25日(水)

- ② 21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会第11回職員研究交流集会 in 山形

「命の尊厳 人間としての幸せを今こそ」=東日本大震災を乗り越えて=

21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会主催 天童温泉 天童ホテル

2011年11月12日(土)13日(日)

③「今後求められる医療と介護の連携のあり方と人材育成について学ぶ」

「介護保険報酬改定の論議状況について学ぶ」

(居宅系サービスの展開方法について学ぶ)

日本生活協同組合連合会福祉事業部主催

日本生協連関西地連・生協会館新大阪会議室

2011年11月17日(土)18日(日)

④(株)ツクイ 訪問入浴見学会

(株)ツクイ ツクイ台原主催 ツクイ台原デイサービス

2012年1月19日(木)

⑤ 一万人市民委員会宮城15周年記念「地域包括ケア」をめざす宮城シンポジウム

「地域包括ケア」をめざして

一万人市民委員会宮城県民の会主催 仙台市青年文化センター

2012年2月3日(金)

⑥介護保険セミナー「平成24年度介護報酬改定に関するQ&A」

「実践キャリア・アップ戦略」の推進

～介護人材にかかるキャリア段位制度について～

日本在宅介護協会主催 フォレスト仙台2F

2012年2月27日(月)

⑦平成23年度サービス評価評価機関学習会

NPO法人地域生活サポートセンター主催 TKP品川カンファレンスセンター

2012年3月18日(日)

14 東日本大震災への支援活動

「穏やかな暮らしをとりもどすため ころをよせ合い一歩ずつ」を合言葉に活動しました。会員団体『こ～ぶのお家いしのまき・松島医療生協松島海岸診療所・宮城県南医療生協あおぞら』を訪問し罹災状況を聞き取り、このことを国・県への要望書に活かしました。また、余剰な支援物資を不足しているところへ融通するコーディネートをしました。2012年2月20日これらの活動にたいし、宮城県から感謝状をいただきました。